



A
D
O
K
A
W
A
が運営する
Wa

い
る。

から約3年前に、私はK
り、私は空堀界隈で生きる」と
よく分からぬ決意をしたが、
今もそれは変わっていない。



底なし沼への誘い

「この町は底なし沼である」と私は声を大にして言いたい。私が空堀界隈に来たのは、就職に伴い大阪で一人暮らしをすることがになったから。母の知人より「谷町六丁目周辺がよい」と聞き、商店街から近いアパートに住むことになった。家の近所に商店街があるのは人生で初めてで、商店街を通るだけで毎日が楽しかった。商店街周辺も探

索するようになり、飲食店はできる範囲で食べ歩きをした。この町での生活にすっかり慣れ始めた頃、私は衝撃的な出会いをする。かみなり亭のかみなり豆腐である。初めて食べた時の衝撃、そして毎日でも食べたくなる中毒性。私はかみなり亭に行くようになつた。ちょうどその頃、アパートからの退去を余儀なくされる事件が起き、引越しをすることになつたのだが、引越し先の条件として「徒歩でかみなり亭へ行けるところ」を第一条件に引越し先を決めた。「かみなり豆腐がある限り、私は空堀界隈で生きる」と

よく分からぬ決意をしたが、今もそれは変わっていない。



「空堀界隈を散策される皆様へ」

これを読んでいる「空堀界隈に知り合いかない」という方に朗報が一つ。2ヶ月に一度、大人たちで集う晩ごはんの会を開催しようという計画をしている。開催の際はぜひ参加してほしいと思う。商店街で会話を楽しむ程度の仲でも、誰か知り合はいたら、空堀界隈での生活は絶対楽しくなるはず。

度もお会いする人が増えていたりが激しく、最初は上手く話すことができなかつたが、段々と何度もお会いする人が増えていき仲良くなつて、ようやくご近所さんと呼べる友人ができる。そして今思うのが「この町は底なし沼」なのだと。素敵なお店、親切な皆さん。私はこの町に深くハマつてしまい、抜けられなくなつた。でも、そのおかげでとても充実した日々を過ごして

iker 47 (現・Walker plus地域トピックス) いうウェブサイトで、空堀エリアの情報を発信するライターになつた。空堀界隈の情報はバツチリだつたが、私は足りない繋がりである。かみなり亭以外に知り合いがいなかつた故、最初の一年間は本当に必死だった。取材交渉の時も、取材の時もずっと緊張していた。人見知りが激しく、最初は上手く話すことができなかつたが、段々と

り、私は空堀界隈で生きる」と、それから約3年前に、私はK
り、私は空堀界隈で生きる」と
よく分からぬ決意をしたが、
今もそれは変わっていない。

底なし沼、みんなでハマれば楽しいよ。

（「空堀ランチ情報など」ライター　ちだゆっこ）

- 大阪市立島之内図書館 ☎06-6211-3645
 - ◆空堀かるた大会▶1月22日(日) 13:30~15:00
 - ▶中央会館2階和室▶小学生以上どなたでも▶先着順
- 桃園会館▶モーニング喫茶▶1月29日(日) 9:00~11:00▶参加:100円▶☎:06-6763-5414
- 桃谷会館▶ふれあい喫茶▶1月11日(水) 14:00~16:00▶☎:06-4304-2266
 - ▶キューピークラブ(子育てママ)▶1月19日(木) 10:00~11:30
- ひとみ先生の「ちょこっとピアノ教室」▶気軽に♪楽しく♪初心者歓迎♪▶おのひとみ▶☎:080-3287-4467
- からほり悠▶☎:06-6765-1566▶オリーブオイルさえあれば▶1月17日(火) 19:00~▶講師:森尾宮枝
- 楽しみながら学べる裏千家茶道教室▶1月18日(水) 14:00~▶講師:藤井忠

お買い物は空堀商店街で

☆編集後記

◆ 1月に3女出産予定。お腹が重いです(岡)が重いです(岡)

◆ いま路地沿いの住宅改修に携わっています。普段、歩いているだけでは分からないご近所関係も見えてきました。おせつかないと感じる所もあるけど、ご近所との繋がりで安心することも。(のぶ)

◆ 年内に出せるの? めでたさも中ぐらいなら上々かと、正月を迎えましたが、さて今年はどうなるやら?

◆ あーあー。今年も4回発行と気持ちだけあつたのですが、現実は厳しいでした。(や)

◆ 1面の書き手を探すのに時間がかかりました。すると、これがどうなりました。(ケラ子)

特定非営利活動法人
高齢者外出介助の会とは?

お年寄りの皆さんに、より楽しく充実した日常生活を過ごしていただくため次のような活動を行っています。

- ①外出介助(買い物、お墓参り、通院など)
- ②暮らしサポート(買い物、薬取り、入院時支援など)
- ③車椅子貸し出し(お気軽にご利用下さい)
- ④生きがい作り講座(童謡・唱歌を歌う会、布ぞうりなど)
- ⑤ハーモニカ教室
- ⑥「からほり新聞」制作

お気軽にお問い合わせください。

大阪市中央区松屋町4-8 メイツ松屋町1階
TEL&FAX 06-6764-4002
月~金(10:30~15:00)
E-mail: odekake@helen.ocn.ne.jp
ホームページ: odekake-karahori.com

マリンバ始めませんか?

毎週木曜日「からほりさるん」で教室をしています。
見学・体験(1回) 大歓迎!!
詳しくは外出介助の会でお問い合わせください。

“誰”かと話したいかたお待ちしています。
てるてるくらぶ(認知症カフェ)

13:30~15:00 毎月第2土曜日
参加: 茶菓代(200円)

☎06-6764-4002(9時~17時)

「からほり新聞」は高齢者外出介助の会に集う有志が、愛する「からほり」の賑わいを願つて作つてある無料のコミュニティ紙です。ご意見・ご感想・投稿・イベント情報などお待ちしております。また、「新聞置いてあげてもいいよ」とおしゃつてくださるお店も大募集。「からほり新聞に参加したいな」と思われる方、大歓迎です。気軽にご連絡ください。(現在55カ所設置)

は日本ユーラシア協会大阪府連が拠点を構えています。この協会は1957年に初代会長を鳩山一郎氏として設立されて以来ソ連の時代から崩壊後の今もロシア、ウクライナなど旧ソ連15カ国の国民との交流に取り組んでいます。

同協会は全国各地に組織があり、国際交流を楽しむ場でもありますが、そのルーツとなるべき人物がロシアの記録に残る最初の漂流民の伝兵衛さん。同協会理事長の榎さんは伝兵衛の足跡を調べています。



に漂着しました。当時、ロシアに
とって日本が未知の世界であつ
たことから、彼は日本の情報を
入手する貴重な人材として扱わ
れ、また、ロシア人に日本語を教
えることを請われました。しか
し、日本に帰還することは叶わ
ず、ロシアで生涯を終えました。
そのため、彼のロシアでの足跡
は、ほとんどわかりません。

ともあれ、ロシアの地で日本
の文化・言語・情報を伝えた伝
兵衛は、日ロ交流の嚆矢とも言
うべき人物ですが、それが何と、
空堀界隈に住まいしていたらし
いのです。

200mのほど。この事実が判明したとき、何かのご縁だと、伝兵衛のことを調べてゆきたいと思ったと榎さん。

現在、同協会では「平和、人権、民主主義」の理念の下、旧ソ連諸国(ユーラシア諸国)民との相互理解・文化交流・友好親善をめざし、語学講座、文化講演、音楽公演、物産展など、年間を通して様々な取り組みを行っています。この空堀に帰ることを切望していたであろう伝兵衛さんの面影は、これからも日本ユーラシア協会とともに語り継がれてゆくことでしょう。

ロシアの記録に残る 日本人漂流民伝兵衛を追う

日本マニ方協会
大阪府連理事長 柿正明さん

快傑！からほり人 快傑ファイル其の二十一

(情報) 日本ユーラシア協会大阪府連
TEL: 06-6763-9877
FAX: 06-6763-0878
大阪市中央区谷町7-3-4
新谷町第3ビル313号室
H P : <http://www011.upp.so-net.ne.jp/jes>
F B : <https://ja-jp.facebook.com/nichivuosakaroshia?ref=stream>

今もモスクワの古文書館に現存する、当時の彼の直筆署名には「万九ひち屋」たに万ちと本り「立半耳(に)すむ 伝兵衛」と書かれています。榎さんは1688年の「大阪三郷図」で「立半」という地名が、現在の空堀通りと谷町筋の交差する当たりに記載されていることを確かめました。そして、この町名は、明治時代の初期まであったそうです。

からほり悠

路地の奥に素敵なおしゃれな和風建築が目につきました。とにかくたずねないと何をされてるかとお尋ねしました。

オーナーは北新地で数軒店を経営されていて、空堀のまちなみ
に惚れ込み今の仕事と全く違う空間で、こんな感じのものを
持ちたいと作られたのが“悠”だそうです。管理を任せられた堀さ
んはもともと空堀に住まつていられたこともあり再出発をした記
念の場所だそう。空堀は何でと思うような、齢や男女を問わず
打ち解け友達になれる不思議なところともおっしゃる。

音楽友達の息子さんに会った縁で今のオーナーとも出会い、
悠の管理をすることになったそうです。

今は知ってほしいといろいろな教室活動をされていますが、ゆくゆくは自由な空間でもっと利用してほしいそうです。

2階はお茶もできるように整えられて、一方で着付けは結婚式の着付け、ヘアまでOKということです。

グループのパーティーや会食、グループ活動など利用は自由です。素敵なキッチンが付いているのでグループで作ってパーティーもいいですよ。



たみんち

☎06-6777-1798 定休日：水曜日

■ランチ11:30～14:30 ■ナイト18:00～23:00

用事で自転車で走っていたら暖簾が風に吹かれて大きく膨らんでいます。前から聞いていたので興味深々。開いているしこのまま通過することはないとたちよりました。

案内を言うと出てきてくださった女性が店主だそうで、素朴なもんぺ姿。「沖縄料理って聞いたのですが沖縄出身ですか」いえいえ大阪は南船場に住んでいます。沖縄が好きで毎年沖縄に行ってこんなことになりました。



か ら ほ い 界 隅 お 散 歩 M A P

皆様のからほり地域の
情報をお知らせください！



其の35 ～空堀の「ろ～じ」のお店～

今日は空堀の路地編2回
目です。

やつぱり空堀は面白い。
露店商のととやさんは「豊かな海づくり」「魚食文化の継承」を目標に進めてこられ、実現したのが今の場所というように、皆さんそれがそれが、夢のある話をしてくれています。

食べる、飲む、買うだけではもつたいない。折角ですからおとずれたお店で色々お話を聞いてみてくださいね。

今日は空堀の路地編2回
目です。



◀ 《博士のととや》
鳥羽の答志島から魚の旬を樂
しみませんか?
(たニキリ横)
出店日:火・土曜
 090-8938-5090



◀《からほり悠》
第4金曜日持ち寄りでパーティ
ーしています。
お教室と和の自遊空間

定休日：水曜日
□ 06-6765-1566



◀《風切》
小道具と雑貨のお店です。
<http://kazekiribhome.com/>

定休日：不定休



◀《美 龍》
和紅茶とハーブティーのお
店。店を探して空堀に出会
い今もワクワクだそうです。

定休日：日・月曜日
□ 06-6777-3918



◀《草枕》
本來体に備わっている自然
治療力を引き出し治療して
います。

定休日：火曜日・不定休
TEL 06-4304-7799



◆《クーデリーカフェ》
デンマーク語でいろいろな
物があるという意味だそう
で雑貨、喫茶があります。
(惣1階)
定休日：水曜日
☎ 06-6762-5664

定休日：水曜日
⑧ 06-6762-5664



◀ 《藤治療院》
整体や心理カウンセリングで
心と体の健康を。

定休日：水曜日
□ 06-7505-8888

